

令和元年8月8日
道路局道路交通管理課
高速道路課

トラック輸送の生産性革命

「ダブル連結トラック」の対象路線を拡充 ～東北から九州まで拡充し、トラック輸送の省人化を促進～

国土交通省では、1台で通常の大形トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」の導入を「生産性革命プロジェクト」に位置づけ、平成31年1月に、特殊車両通行の許可基準を緩和し、新東名を中心にダブル連結トラックの本格導入をスタートしました。

今般、物流事業者のニーズ等を踏まえ、本日より、主な通行経路となる区間を東北から九州まで拡充します。

1. 拡充する路線

物流事業者のニーズを踏まえ、道路構造、休憩箇所について物流事業者の詳細計画をもとに確認、検討を実施し、主な通行経路となる区間を以下のとおり拡充(詳細は別紙)

<これまでの主な通行経路となる区間>

新東名区間(海老名JCT～豊田東JCT)



<今回拡充する主な区間>

東北自動車道(北上江釣子ICまで)
～ 圏央道
～ 東名高速道路
～ 名神高速道路・新名神高速道路
～ 山陽自動車道
～ 九州自動車道(太宰府ICまで)



2. 今後の取組み

- ・高速道路SA・PAでのダブル連結トラック優先駐車ますを順次整備
- ・引き続き、運行状況や物流事業者のニーズを踏まえて、対象路線について検討

<問い合わせ先>

(特殊車両通行許可制度について)

道路局 道路交通管理課 車両通行対策室 瀬戸

TEL:03-5253-8111(内線 37432)直通 03-5253-8483 FAX:03-5253-1617

(駐車ますの整備について)

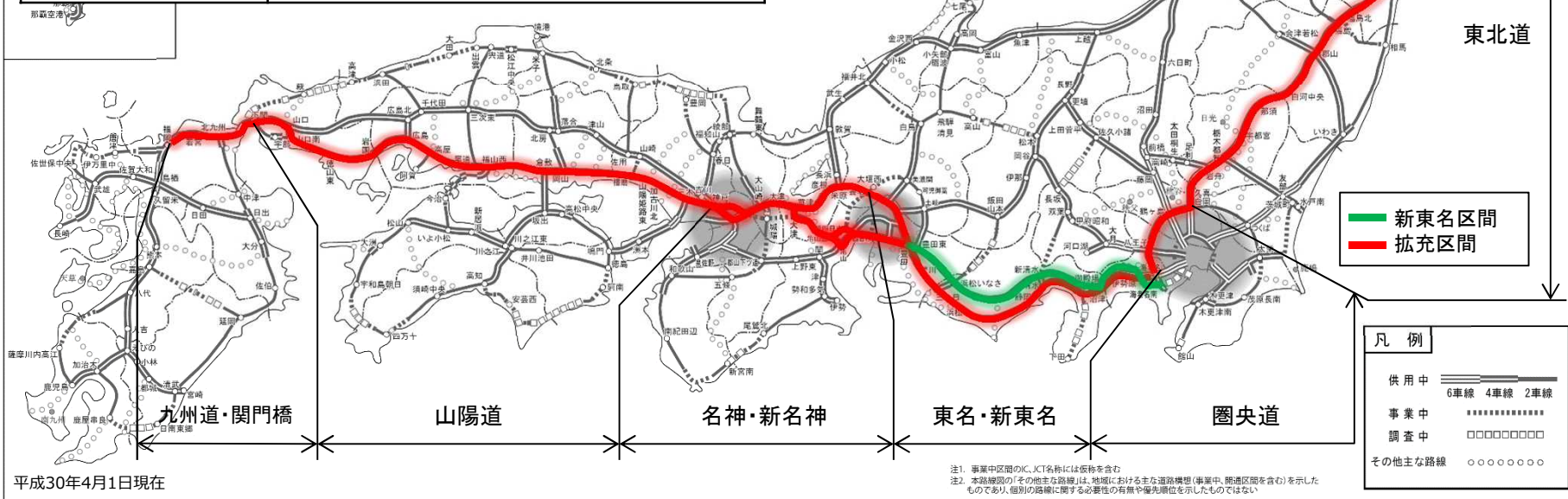
道路局 高速道路課 有料道路調整室 高戸

TEL:03-5253-8111(内線 38382)直通 03-5253-8491 FAX:03-5253-1619

今回拡充する路線・区間

別紙

路線	区間
東北自動車道	久喜白岡JCT～北上江釣子IC
圏央道	海老名南JCT～久喜白岡JCT
東名高速道路	海老名JCT～小牧IC
伊勢湾岸自動車道	豊田東JCT～四日市JCT
名神高速道路	小牧IC～吹田JCT
新名神高速道路	四日市JCT～神戸JCT
東名阪自動車道	四日市JCT～亀山JCT
中国自動車道	吹田JCT～神戸JCT、山口JCT～下関IC
山陽自動車道	神戸JCT～廿日市JCT、大竹JCT～山口JCT
広島岩国道路	廿日市JCT～大竹JCT
広島自動車道	広島西風新都IC～広島JCT
関門橋	下関IC～門司IC
九州自動車道	門司IC～太宰府IC



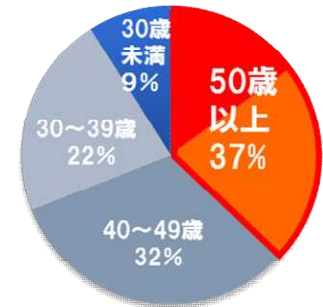
ダブル連結トラックの概要

参考資料

現状：トラック輸送は、深刻なドライバー不足が進行（約4割が50歳以上）



- 民間からの提案や将来の自動運転・隊列走行も見据え、特車許可基準を緩和し、**1台で通常の大型トラック2台分の輸送が可能**な「**ダブル連結トラック**」の導入を図り、トラック輸送の省人化を促進
- 実験状況を踏まえ、トラックの隊列走行についてインフラ面での事業環境の整備を検討



これまで 通常の大型トラック



約12m

現在 **ダブル連結トラック: 1台で2台分の輸送が可能**



特車許可基準の車両長を緩和
(現行の21mから最大で25mへの緩和)



令和元年8月8日より東北から九州まで対象路線を拡充